


## 先輩から学ぶ ～ 他大学推薦入試

他私大の一般入試も終盤を迎え、合格を目指す高3生から続々と嬉しい報告が届いています。今回は、それに先立って実施された推薦入試について紹介します。

秋頃に実施される各種推薦入試では、そこで学びたい意欲が重視される「人物評価」です。したがって、一定の学力が担保される一般入試とは異なり、大学側は小論文・面接等を課して受験生をよく知る必要があるわけです。では、実際にどんなことが尋ねられるのでしょうか？以下は、今年度挑戦した高3生の「小論文・面接アンケート」の一部です。皆さんならどう答えますか？


**【小論文】**

- ・「グローバリズムにおける視点について」
- ・「無名の人々がどう歴史に関わってきたか」
- ・「スマートフォンが及ぼす身体的影響」
- ・「国際防災戦略の世界地図から分かること」
- ・「『走れメロス』の登場人物について」
- ・「アスリート活動の社会的影響について」
- ・「病気を患う人のための施設について【英語】」
- ・「新聞は今後どうなっていくか【英語】」



**【面接】**

- ・「国」とは何か
- ・医者になるための資質で自分に足りないものは何か
- ・微分積分を用いたデータ分析をしたことがあるか
- ・燃料電池について
- ・数学&物理の問題をホワイトボードに解き口頭試問
- ・大学数学と高校数学の違いについて
- ・自分はどのような人間性を持っているか
- ・自分の住む地域の行政について
- ・今までどんな本を読んできたか



もちろん、問いに答えるだけでは不十分であり、自分の知識や経験を用いて、論理的に答えるためには準備が必要です。チャレンジできるからといって安易な出願は、自分の首を絞めることになるので注意してください。(日程上多くの場合、日本大学付属推薦には出願できません)

最後に、実際に体験した高3生の感想を掲載します。推薦入試を考えている高1・高2生は参考にしてください。

**【感想】**

- ・面接官が予想以上の人数で驚いた(5人)。
- ・圧迫面接をされるが、負けずに答えることが重要。
- ・志望理由書について問われるので、きちんと書くべき。
- ・アドリブ力も重要。
- ・時事問題について、ニュースをよくチェックすること。
- ・(集団面接で)他の受験生は一分以上話していた。
- ・準備は入念に。やればやるだけ安心して臨める。
- ・医学部は高倍率なので、あくまで機会の一つとし、一般入試の勉強もするべき。
- ・進路指導室に綺麗に保管してあるアンケートを熟読したほうが良い。



【前田 & 今井】

## 高1 小論文講演会報告

2月22日(水)に、高1対象の小論文講演会が実施されました。小論文講演会は3校時に大江祥子先生(学研)がお話してくれました。良かった点も始めに述べてくれましたが、今回はリライト(書き直し)なので、自分たちの悪かった点を知り「ワンランクアップした小論文」を目指さなければいけません。そのために必要なことを、たくさん教えてくださいました。今回、教えていただいたことの中で、特に意識しておくべきポイントを改めておさらいしてみたいと思います。

① **いきなり書き出さず、メモを取って書く材料を探そう!**  
考えながら何となく書いてしまうと、意見が変わってしまう場合や時間が足りなくなってしまうこともあります。また、何を書くのかじっくり決めてからの方が筆も進む、ということも教えていただきました。

② **結論には今後の課題・対策を!**  
結論の部分では自分の立場を示すだけでなく、今後の課題や対策を「社会的視点」から述べるのが1番大事だと教えていただきました。本や新聞を普段から少しずつでも読んで「社会的視点」の獲得を目指しましょう!



今後の入試や就職に小論文を書く能力は必須であるといえます。今回の講演会で学んだことを忘れず、練習に励みましょう!

【鈴木鷹】

## 高1 キャリア教育講義 ②

先月号において、3月10日(金)に実施する高1キャリア教育講義、「16歳の仕事塾」について掲載しました。今回は、実施予定の講座をご紹介します。



No.	講師会社名	所属・役職など
1	毎日新聞社	編集編成局
2	日本郵便株式会社	金融業務部
3	伊藤忠商事株式会社	機械カンパニー
4	アステラス製薬株式会社	物性研究所
5	株式会社柳屋本店	広報課
6	写真家	フリーランス
7	株式会社コスモスインシア	執行役員
8	GEヘルスケア・ジャパン株式会社	ヘルスケア統括本部
9	株式会社フロンテッジ	営業本部
10	清水建設株式会社	技術研究所
11	NTTコミュニケーションズ株式会社	ICTコンサルティング本部
12	リー・ジャパン株式会社	取締役
13	株式会社ソニーコンピュータサイエンス研究所	OES PJ 研究員
14	関東財務局東京財務事務所	総務課
15	富士ゼロックス	人事部
16	弁護士法人Next	弁護士

以上のように、様々な職種の方が講義して下さいます。生徒たちは、事前に配布された講師の先生方の履歴書を読みながら、真剣に受講講座を選択していました。

学生時代に社会人の方から話を伺える機会は減多にありません。これを機に働くことの厳しさと楽しさを学び、仕事に対して前向きなイメージを持てるようになってくれたら嬉しいです。

当日は先生方の受講も可能ですので、奮ってご参加ください!



【西川】

## 高2 保護者対象大学費用講演会(報告)

2月25日(土)13時から多目的ホールで、(株)学研アソシエの角田宏之先生を講師としてお招きし、高2保護者対象大学費用講演会が行われました。進学費用だけでなく、入試の仕組みも交えてお話しいただきました。



まず、一般・推薦・AO入試の特徴を説明いただきました。また、入試における国立大学と私立大学の違いを簡潔にお話しいただき、保護者の方々も入試についての知識を深められたのではないのでしょうか。

次に少子化の入試に対する影響をお話しいただきました。首都圏の高校生の数はほとんど変わっておらず、入試は過去も現在も変わらず競争が激しいということです。また、最近では医療系の学部を中心に、理系、特に資格の取れる学部の人気が高いとのことでした。

進学にかかる費用については、受験料・その他入学までにかかる費用・学費・卒業までにかかる費用の合計・奨学金についてお話しいただきました。国立と私立、理系と文系とが対比された、具体的な数字が提示された説明でしたので、保護者の方々にとってはわかりやすく、有益な情報となったことでしょう。

入試の仕組み・進学のための費用については生徒諸君も理解しておくべきことです。保護者の方とも話し合いの時間を持ち、意見交換・情報の共有をしておくとい良いでしょう。大学進学は自分一人の問題ではありません。サポートして下さる全ての方と共通理解を持ちましょう。

【亀谷&真利久】

\*\*\*\*\*



進路指導部で仕事をする中で最も強く感じたことは、「情報収集の大切さ」でした。皆さんがよりよい進路選択をしていくためには、常に新しい情報に対してアンテナをはっておくことが重要です。有益な情報を知っているかどうかで、今後の人生を変えることだってあるかもしれません。本誌は皆さんに役立つ情報が満載です。リニューアルした進路相談室と共に、今後もぜひ活用ください。

1年間ご愛読ありがとうございました。 【西川】

入試なんて、まだ先のことだし面倒くさいしみんなまだ考えてないからいいや！みたいな人がたくさんいる気がします。でも、やっぱり早くから考えて火がついて、行動に移せる人が入試では強いと思います。Compassはそのきっかけになることがたくさん載っています。それでも、あくまできっかけはきっかけ。Compassを読んで、ふーん、で終わらせず行動までできるように意識しましょうね。1年間ご愛読ありがとうございました。

【鈴木鷹】

本年度も進路情報新聞Compassをご愛読いただきありがとうございます。さて、皆さんが志望学部に入るためには、何をどのように、どれだけ勉強すれば良いでしょうか。何もせずに行きたい学部に進学できるわけではありません。自分のゴールを見つけ、そこに到着するための道順を考え、一步一步進んで行ってください。皆さんがゴールにちゃんと向かっているかを確認するためにこれからも定期的に方位磁針(Compass)を確認してくださいね。

【亀谷】

「大学を決めなきゃ」「勉強しなくちゃ」と悩んでいる皆さんも、幼少期には「プロ野球選手になりたい！」などと目を輝かせて言っていたわけですね。いつか悩み苦しむようになってしまったのでしょうか。人は、自分の進路に真剣になればなるほど悩む時間が増えます。勉強に真摯に取り組めば逃げたくなくなることもあるでしょう。それでも、将来の為にひたむきな人は立派です。どうか豊山で一生懸命悩み苦しんでください。陰ながら応援しています。

【真利久】



## お知らせ



「高大連携教育協定に基づく科目等履修生」制度というのを知っていますか。これは日本大学法学部・経済学部と本校との間で毎年実施しているものです。簡単に言うと、高校在学中に大学の授業を履修することができ、修得してその学部に進学すると単位が認定されるという制度。来年度の履修生の募集は締め切ってしまいましたが、例年5名～10名が法学部または経済学部に放課後通っています。とは言っても、大学生と同じ授業・テストを受けるのである程度の覚悟は必要です。でも、費用は教科書・テキスト代だけですからチャレンジしてみる価値はあります。例年2月に募集しますのでアナウンスに注意してください。



2月号でもお知らせした「スタディサプリ」ですが、今年度の利用状況を集計しました。視聴時間第1位は、高2進学クラスのF君の115時間でした。確認テストも99回完了とよく頑張りました。その他は、10時間以上視聴している生徒が2割程度で、7名が未登録、5割近くの生徒が登録しただけという結果でもとても残念です。今からでも分からないところだけを視聴するとか、スキマ時間を有効利用とか、利用の仕方は人それぞれです。ガッチリやらなくても気軽に視聴してみるのも続けられるコツです。(4月28日まで利用可)

来年度も今年度同様に学校契約のご案内をしますので、Compass4月号で確認してください。4月になったら、継続希望者・新規契約者のための説明会や保護者対象の説明会(4月15日)を開催する予定です。

【伊藤秀】

\*\*\*\*\*

## Compass編集部 (高校進路指導部)

編集長	伊藤 秀 樹 (進路指導主任)	月
編集部員	西川 敦 子 (高1進路担当)	日
〃	鈴木 鷹 理 (高1進路担当)	〇
〃	亀谷 純 (高2進路担当)	日直
〃	真利久 真利久 (高2進路担当)	
〃	前田 崇 臣 (進路指導副主任)	
〃	今井 真 吾 (進路指導副主任)	



進路指導部としての1年間はあっという間に過ぎました。大学進学は君たちにとって、能動的に物事を決断する良い機会であると考えています。能動的に決断するために具体的な行動は、情報収集であると思います。情報収集は「ググル」ことであると勘違いをしている人が多い中、このCompassはよいコンテンツであると思います。信頼できる情報を必要な人に届ける。それをモットーに作成してきました。1年間ご愛読ありがとうございました。

【前田】

6年間続いたCompassも、今年度よりwebでの閲覧が可能となりました。これにより、日大付属推薦について学ばれた豊山以外の日本大学付属校の先生方もいらしたようで、執筆者としては嬉しい限りです。

今年度は進路指導室改造計画にも着手しました。司書のお二人をはじめ、事務の方々には大変お世話になりました。生徒の皆さんは、使えるモノはバシバシ使って下さい。1年間ありがとうございました。

【今井真】

1年間ご愛読ありがとうございました。今年度から教室配布をやめてweb版となったCompassですが、いかがでしたでしょうか。ほとんど読んでない人も本校HP上にバックナンバーを残しておきますので、ダウンロードして「読まぬは恥だが役に立つ」なんて言わないで、必ず読んでください。また、進路についての知りたい情報がありましたら、お近くの編集部員(=進路担当)に申し出てください。また、来年度もよろしくお祈りします。

【伊藤秀】

次回4月号は、4月7日(金)発行予定です